

事業所名		放課後等デイサービス イコラ土岐						支援プログラム				作成日		8 年		2 月		1 日	
法人（事業所）理念		子ども達の成長に応じた、主体的な生活や遊びを可能とする為に、以下の4つの力の向上を目標に取り組んでいきます。 ①活動に対して自ら進んで参加する（自主性）②思いやりの心を持ち、みんなと協力して活動する（社会性）③様々な意見を基に、自らで考え工夫する。④自分の事は自分で行い、集団生活でのルールを守る（自立性） 様々な年齢の子どもがお互いに関わりを持ちながら集団生活をする中で、4つの力を身に付けながら、コミュニケーションの取り方を学び、充実した生活が送れるように支援をしていきたいと思います。また、子ども達にとって安心・安全に生活できる居場所となるように心がけていきたいと思います。																	
支援方針		子ども達との関わり合いを通して、子ども達一人ひとりの個性を大切にしながら、心の安らぐ場所・元気に楽しく過ごせる場所をめざします。子ども達が関わり合い、楽しく過ごす中で、「ありがとう」や「ごめんなさい」など素直な気持ちを伝えられるよう、また物事を一つずつ成し遂げられるよう、一人ひとりに合った支援をしていきます。子どもがのびのび生活出来る支援を通じて、お子様の良い所をさらに伸ばし、お子様自身の新たな発見を増やすことで目標を自然と持てるよう考え、お子様のより良い成長のお手伝いと、お子様を持つご家族の安心を提供させていただきます。また、誰もが安心して健やかに生活出来る社会のために努力をしていきます。																	
営業時間		平日	10	時	0	分から	19	時	0	分まで	送迎実施の有無		あり		なし				
		祝日等	9	時	0	分から	19	時	0	分まで	送迎対応の条件		確実に保護者に引き渡しができる事と児童が一人で乗っても問題ない場合に限る。（到着時間指定は原則不可）						
		支 援 内 容																	
本人支援	健康・生活	SSTなどによる身体的、精神的、社会的訓練。睡眠、食事、排泄等の基本的な生活のリズムを身に付けられるよう支援する。定期的な心身の把握（体温測定・気分把握・保護者への聞き取り）。病気の予防や安全への配慮。視覚化を意識した部屋のレイアウト。																	
	運動・感覚	視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭覚などの感覚活動。全身を使った軽運動や外遊びにより全身の機能を高めていく。つかむ・支える・滑る等の要素を取り入れた遊具遊びの提供。力の強弱の加減。ビジョントレーニング、他。																	
	認知・行動	1日の時間帯別活動を示すタイムテーブルの確認による時間の認知形成。天気、気温、日付の把握と確認による感覚、数、形の大きさ、重さ、色の違い等の認知形成。季節の変化や新たな物事への興味などの感性形成のための外出。ルール・マナーについての学習。活動を通じての手順の把握、集団行動、協力。																	
	言語 コミュニケーション	個別または小集団での障害の特性に応じた読み書き。自己紹介、他己紹介。文字・記号、絵カード等を使って視覚化。職員による仲介の元、他者とのコミュニケーションの促進。																	
	人間関係 社会性	色々な学年との交流により、人との関係を意識し、周囲の人と安定した関係を築いていく。遊びを通じた社会性の促進（一人遊びから協同遊びへ）。活動等を通して仲間づくりと集団への参加（グループ活動・チーム戦）や役割を取り入れた自発的行動の促進。順番やルール遵守に向けての意識向上。地域の施設等への外出体験。																	
家族支援		家族の子育てに関する困り事に対する相談支援。（利用児童の兄弟含む）子育てや障がい等の情報。保護者の仕事に合わせた送迎（延長や時間調整）								移行支援		学校等の関係機関との連携。移行先との情報共有や支援方法への伝達。進路についての相談支援。地域イベントの参加。							
地域支援・地域連携		学校等の関係機関との連携・相談。必要に応じてケース会議（連携会議）の開催。児童が利用する相談支援事業所・他の放デイとの連携。								職員の質の向上		定期的な勉強会や研修。							
主な行事等		ハロウィン・クリスマス・夏祭りレクリエーション・季節に合わせた課外活動（外出体験）など																	